

2024年4月1日

学生各位

文教大学副学長
文教大学教務委員会

授業受講上の注意
～「情報倫理に反する行為」の禁止について～

本学の授業は、授業実施形態（対面授業、オンライン授業（リアルタイム、オンデマンド））に関わらず、Google Workspaceやmanabaをはじめとした情報システムを活用して進められます。授業の内容（担当教員の教授内容、教材、受講生の発言等）や、これらの情報システム上で発信される情報は、授業実施形態に関わらず、その授業の受講者に限定して提供されています。

また、授業で受講者が積極的に発言・発表したり掲示板等に書き込んだりするためには、プライバシーが保護されている必要があります。適切な授業環境を維持するため、授業で発信された情報を、SNSに掲載する等、受講生以外に公開することは固く禁じます。

何気ない行為が他人の権利を侵害し、場合によっては授業妨害として懲戒処分の対象となったり、法的な問題に発展して民事・刑事の責任を問われることもあります。

学生の皆さんは、以下の点に注意して学修に臨むようにしてください（対面授業・オンライン授業で共通）。

- 1) 適切な授業環境を維持するため、担当教員に許可された場合を除き、無断での授業の録画、録音、撮影等を行わないこと。また、許可された場合でも、取得したデータは私的利用目的（自らの復習等）の範囲に限り利用し、他の人と共有したりSNSに掲載したりしないこと。
- 2) 授業で提供される教材（manaba等による配布を含む）の一部や全部を、担当教員の許可無く受講者以外の人に渡したり、SNSに掲載したりしないこと。
- 3) 授業で知り得たプライバシーに関する情報を、他の人に知らせたり、SNS等に掲載したりしないこと。
- 4) Gmail、manaba等本学提供の情報システムにログイン（アクセス）するためのアカウントやパスワードを他人に知らせないこと。また、他人のアカウントで情報システムを利用しないこと。
- 5) オンライン授業に参加するための情報（URL等）を担当教員の許可なく受講者以外に教えないこと。
- 6) manabaの掲示板等への担当教員や受講者の書き込みを撮影あるいはスクリーンショットに保存したり転記したりして、他の人に知らせたり、SNS等に掲載したりしないこと。
- 7) 生成AIの使用可否、使用可能範囲については、授業担当教員の指示に従うこと。指示に反して生成AIを使用したと授業担当教員が判断した場合、成績評価に影響するおそれがあること。
- 8) その他、担当教員によって禁じられた行為を行わないこと。